



株式会社ビューティガレージ

2020年度（2021年4月期）第2四半期

決算補足説明資料

# 会社概要



会社名	株式会社ビューティガレージ (BEAUTY GARAGE Inc.)
本社	東京都世田谷区桜新町一丁目34番25号
設立	2003年4月24日
資本金	768,385,250円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード : 3180)
代表取締役CEO	野村 秀輝 (ノムラ ヒデキ)
従業員数	403名 (内、正社員数290名) (連結2020年10月末)
拠点	<営業拠点> 札幌/仙台/金沢/東京渋谷/東京世田谷/名古屋/大阪/広島/福岡 <その他拠点> 柏DC/尼崎DC/中国広州/シンガポール/マレーシア/台湾
グループ会社	日本国内 : 10社、海外 : 4社

オンライン&オフラインのオムニチャネル型で美容サロン向けに、①美容商材のBtoB販売事業、②店舗設計デザイン事業、③開業と繁盛支援のソリューション事業、を行う会社です。国内No.1の美容サロン向け卸売ECサイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」を運営しているのが、最大の特徴となります。

# 事業概要図

## 事業内容

プロ向け美容商材の  
物販事業

店舗設計  
デザイン事業

ソリューション  
事業

資金調達、リース、物件紹介、  
集客支援、POS、保険、等

## 販売経路

### ECサイト



### ショールーム・ストア



### カタログ4種



### 法人営業



## 主な顧客

理容室  
美容室

エステサロン

マッサージ  
リラクゼーション

ネイルサロン

まつ毛サロン

# 2020年度2Q 業績ハイライト (連結・累計)



■ 売上高

8,372百万円

前年同期比 108.6%

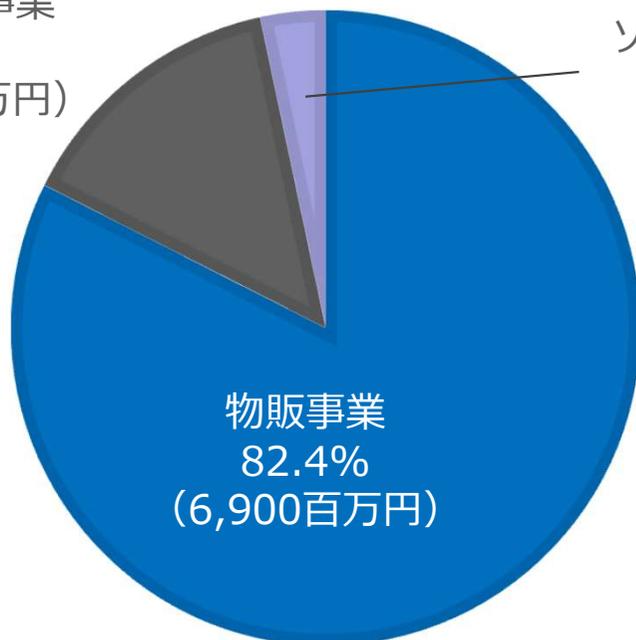
■ 経常利益

362百万円

前年同期比 114.5%

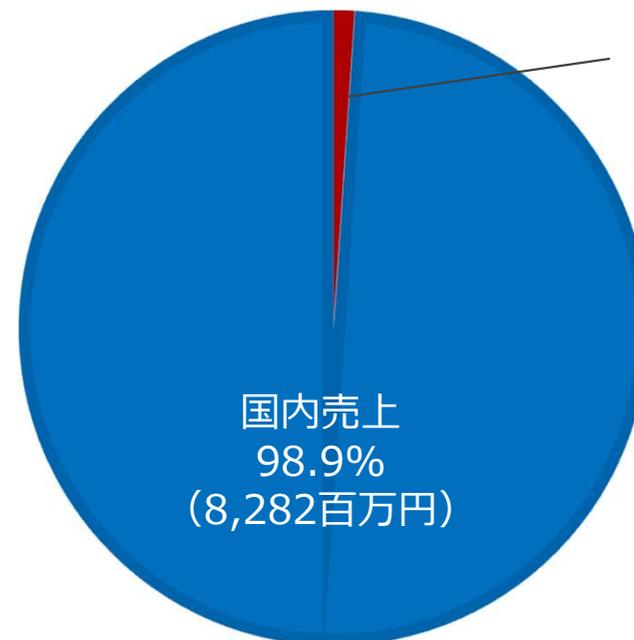
(経常利益率4.3%)

店舗設計事業  
14.2%  
(1,191百万円)



その他周辺  
ソリューション事業  
3.3%  
(280百万円)

海外売上  
1.1%  
(90百万円)



国内売上  
98.9%  
(8,282百万円)

## 2020年度2Q 決算概要 (連結・累計)

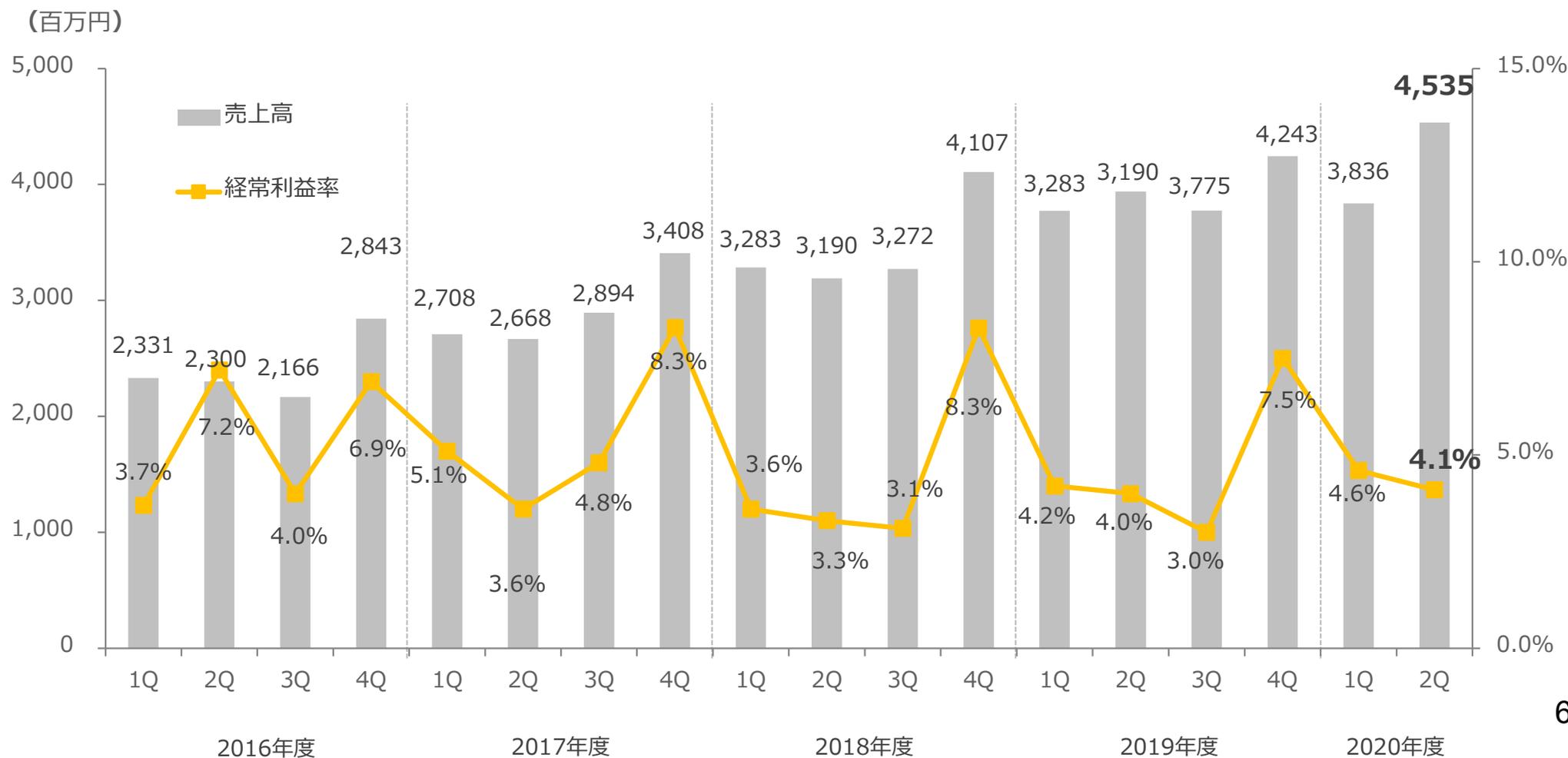
- 2020年度上半期は、成長加速のための各種積極投資を推進（西日本DC開設、EXPRESSストア開設、M & A 実行など）。
- コロナ禍が美容サロン業界全体へ悪影響を与えている一方で、美容商材流通のデジタル化が加速した側面もあって、増収増益の結果となった。

連結	2019年度2Q		2020年度2Q		業績 予想比※ (%)	前年 同期比 (%)
	実績値 (百万円)	売上比 (%)	実績値 (百万円)	売上比 (%)		
売上高	7,711	100.0	8,372	100.0	110.0	108.6
売上総利益	2,427	31.5	2,676	32.0	-	110.3
販売費及び 一般管理費	2,112	27.4	2,323	27.8	-	110.0
営業利益	314	4.1	353	4.2	207.1	112.3
経常利益	316	4.1	362	4.3	209.8	114.5
親会社株主に帰属 する当期純利益	163	2.1	197	2.3	330.0	120.9

※期初発表連結業績予想との比較

# 売上高・経常利益率の推移 (連結)

■ 2020年度2Qの売上高は過去最高値を更新。M&A関連費用の影響もあり、利益率はやや低迷。

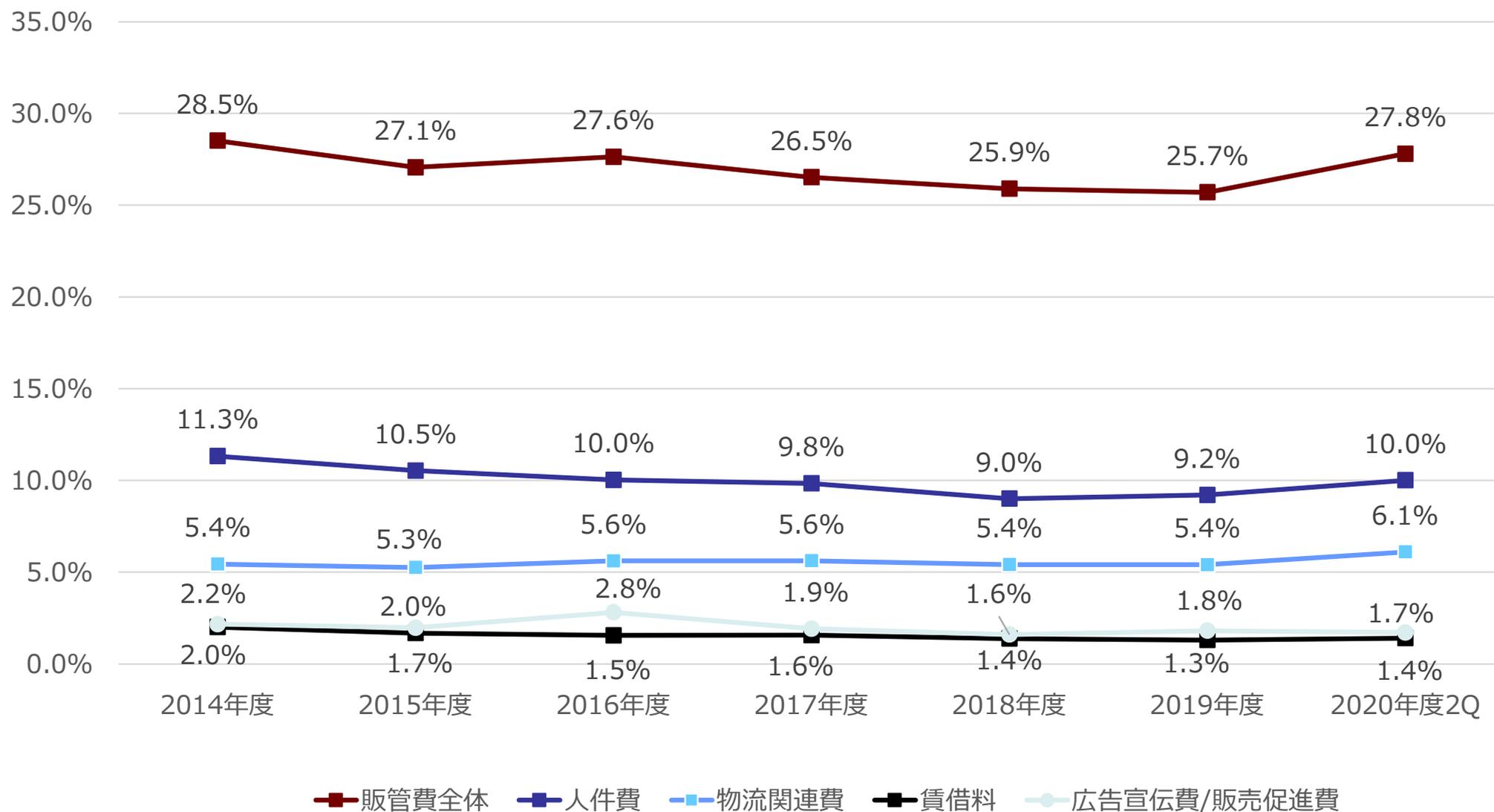


# 販売費および一般管理費について（連結・累計）

	2019年度2Q	2020年度2Q		主な要因
	実績値 (百万円)	実績値 (百万円)	前年同期比 (%)	
<b>人件費</b> (役員報酬/給料手当/法定福利費/通勤費/ 人材派遣料 等)	751	<b>841</b>	112.0%	✓ 人員増に伴う給料手当等の増大 (対前期で38名増)
<b>物流関連費</b> (荷造運賃/倉庫保管料/ 物流センター賃借料)	448	<b>507</b>	113.1%	✓ 出荷量の増加 ✓ 西日本DC開設に伴う賃借料の増加
<b>賃借料</b> (オフィス・ショールーム)	98	<b>114</b>	116.2%	✓ ビューティガレージEXPRESSストア 開設による賃借料の増加
<b>広告宣伝費/ 販売促進費</b>	178	<b>146</b>	81.8%	✓ 展示会 (BWJ) の中止 ✓ コロナ禍での広告宣伝費の絞り込み
<b>IT設備費/ ソフト償却費</b>	105	<b>110</b>	104.1%	
<b>支払手数料</b>	148	<b>152</b>	102.3%	✓ 物販売上好調により増大
<b>その他</b>	380	<b>452</b>	118.8%	✓ M&A関連費用の計上 (50百万円) ✓ のれん償却費 (約22百万円)
<b>販管費合計</b>	<b>2,112</b>	<b>2,323</b>	110.0%	

## 販売費及び一般管理費の売上比率推移 (連結)

■ 2020年度2Qでは、人員増、西日本DCおよびEXPRESSストア開設、M&A実行に伴う費用増加等により販管費比率が上昇。



# 貸借対照表サマリー (連結)

	2019年度(4Q末)		2020年度(2Q)			主な増減要因	
	実績値 (百万円)	構成比 (%)	実績値 (百万円)	構成比 (%)	前年度 末比 (%)		(百万円)
資産	7,283	100.0	<b>9,289</b>	100.0	127.5		
流動資産	6,000	82.3	<b>7,192</b>	77.4	119.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 現預金の増加</li> <li>✓ 売上増に伴う売上債権の増加</li> </ul>	+444 +543
固定資産	1,283	17.7	<b>2,096</b>	22.6	163.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ のれんの増加</li> </ul>	+435
負債	3,180	43.7	<b>5,063</b>	54.5	159.2		
流動負債	2,548	35.0	<b>3,590</b>	38.6	140.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 仕入債務の増加</li> <li>✓ 売上増に伴う前受金の増加</li> </ul>	+184 +180
固定負債	632	8.7	<b>1,472</b>	15.9	233.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 借入金の増加</li> <li>✓ 退職給付負債の増加</li> </ul>	+654 +150
純資産	4,102	56.3	<b>4,225</b>	45.5	103.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 当期純利益の計上</li> </ul>	+197
自己資本比率	54.8%		44.1%				
流動比率	235.4%		200.3%				

## 2020年度上半期 主なトピックス

---

- 2020年6月 - 「中期経営計画2020-2024」を発表
- 2020年8月 - M&Aにより、まつげエクステンション製品の製造・販売を行う(株)松風および関係会社2社をグループ化
- 2020年9月 - 兵庫県尼崎市に西日本ディストリビューションセンターを開設
  - 美容サロン事業者に特化したクレジットカード「サロンプロフェッショナルカード」を発行
  - プロ向け美容商材専門店「EXPRESSストア」を渋谷にオープン
- 2020年10月 - 自転車即配サービス「エクスプレス便」をスタート
  - (株)アジュバンコスメジャパンと正規販売代理店契約を締結
  - M&Aにより、中堅美容ディーラーの(株)和楽をグループ化
  - 新通販カタログ「BG STYLE」3種を発刊

## 2020年度2Q 物販事業 KPIハイライト

■ EC売上構成比率	80.5%	前年同期	74.3%
■ PB売上構成比率	45.5%	前年同期	50.2%
■ 化粧品・材料売上構成比率	49.2%	前年同期	48.0%
■ 累計登録会員口座数	457,623口座	前年同期比 (前年同期	112.2% 407,831 口座)
■ アクティブユーザー数 (YAU) 過去1年間に1回以上購入履歴のあるユーザー	119,131口座	前年同期比 (前年同期	114.1% 104,447 口座)
■ ロイヤルユーザー数 過去1年間に6回以上購入履歴のあるユーザー	38,065口座	前年同期比 (前年同期	119.6% 31,834 口座)

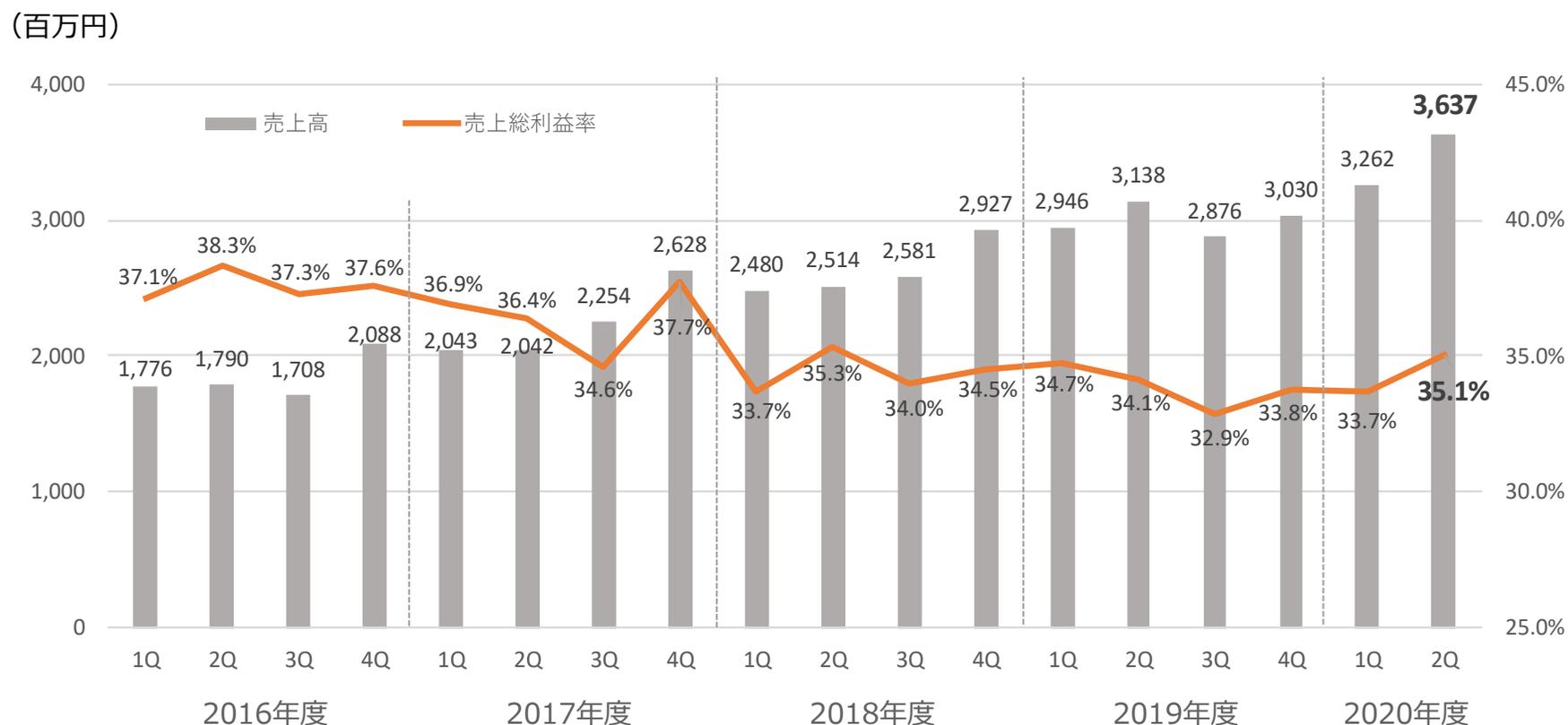
# 2020年度2Q 物販事業① (売上高・売上総利益率の推移)



売上高 **6,900百万円** (前年同期比 113.4%)

セグメント利益 **341百万円** (前年同期比 118.5%)

■新規会員数とアクティブユーザーの増加もあり、2020年度2Qの売上高は四半期ベースで過去最高値を更新。



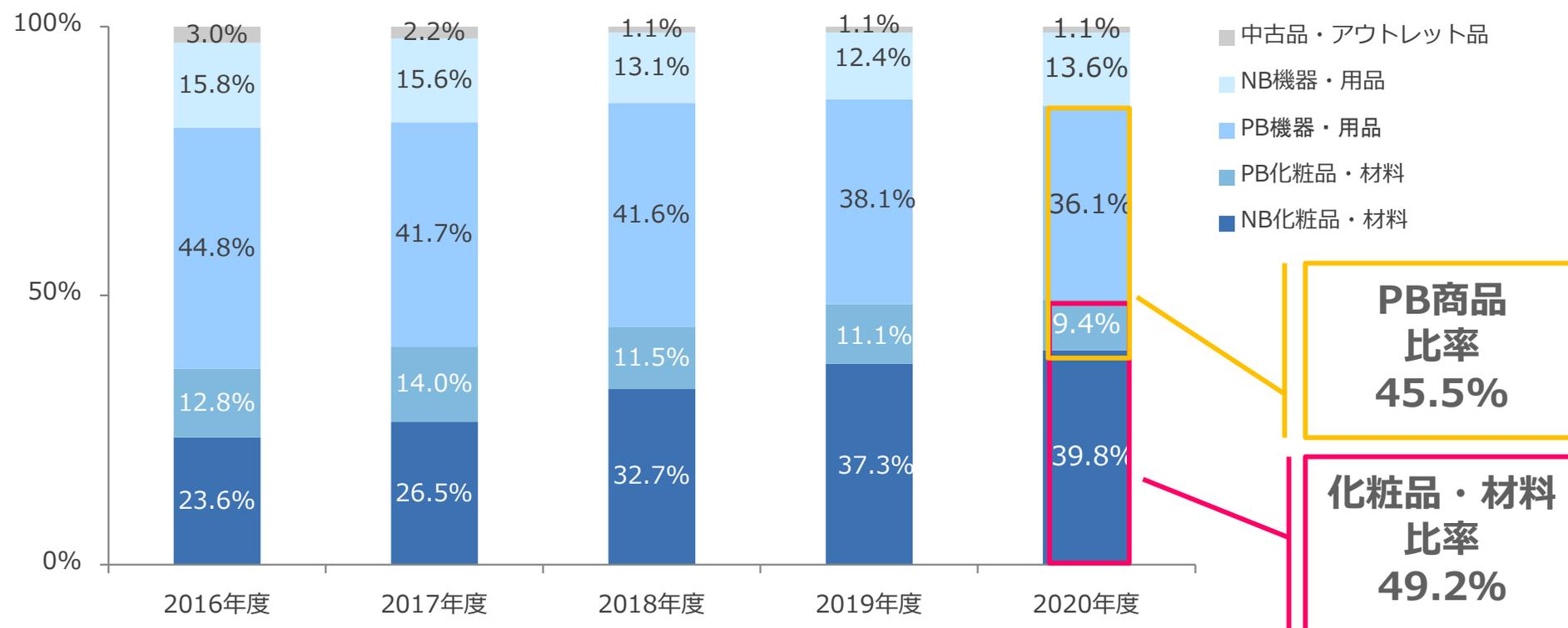
## 2020年度2Q 物販事業② (商品タイプ別)

機器・用品売上高 **3,506百万円** (前年同期比 110.8%)

化粧品・材料売上高 **3,393百万円** (前年同期比 116.2%)

■ NB化粧品売上の増大に伴って、化粧品・材料比率が50%を覗う水準まで拡大。

商品タイプ別売上構成比推移

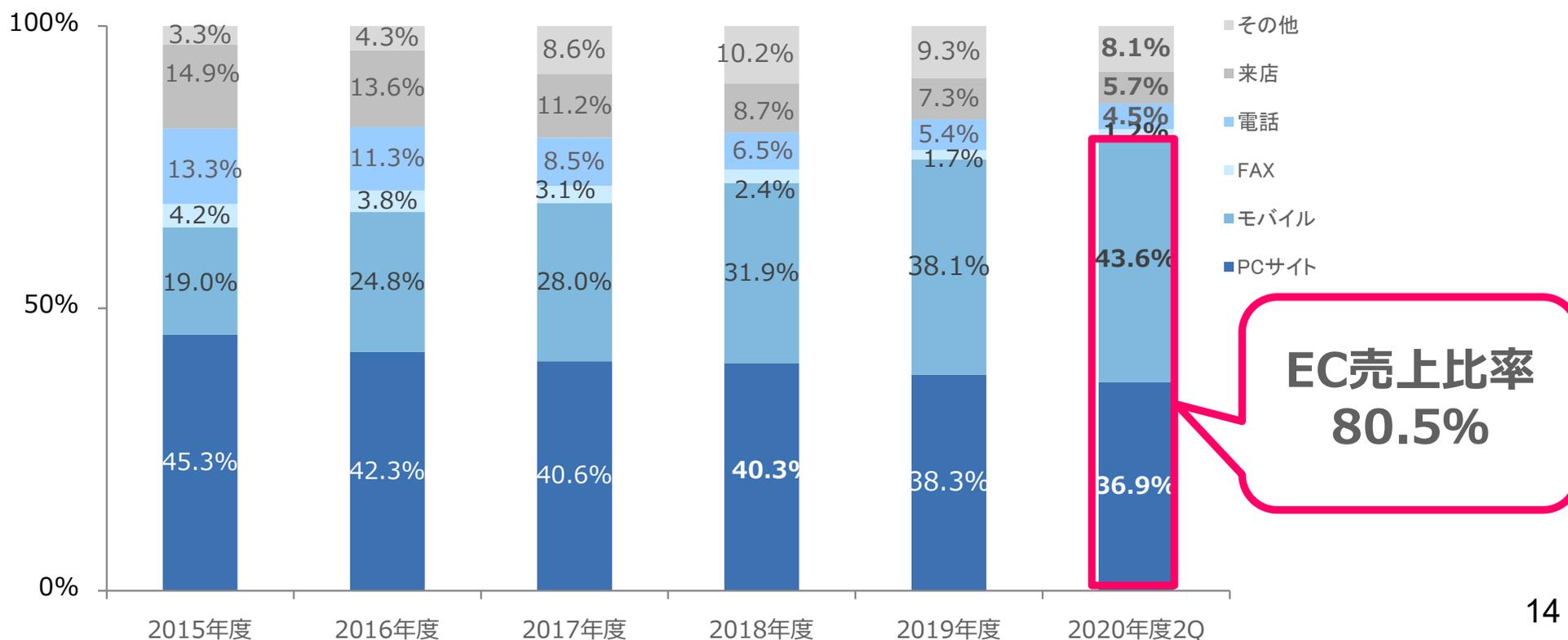


# 2020年度2Q 物販事業③ (販路別)

EC売上高 **5,553百万円** (前年同期比 122.9%)

■ コロナ禍影響によって、EC売上高比率が大きく上昇（特にモバイルサイト経由の売上伸長が顕著）。

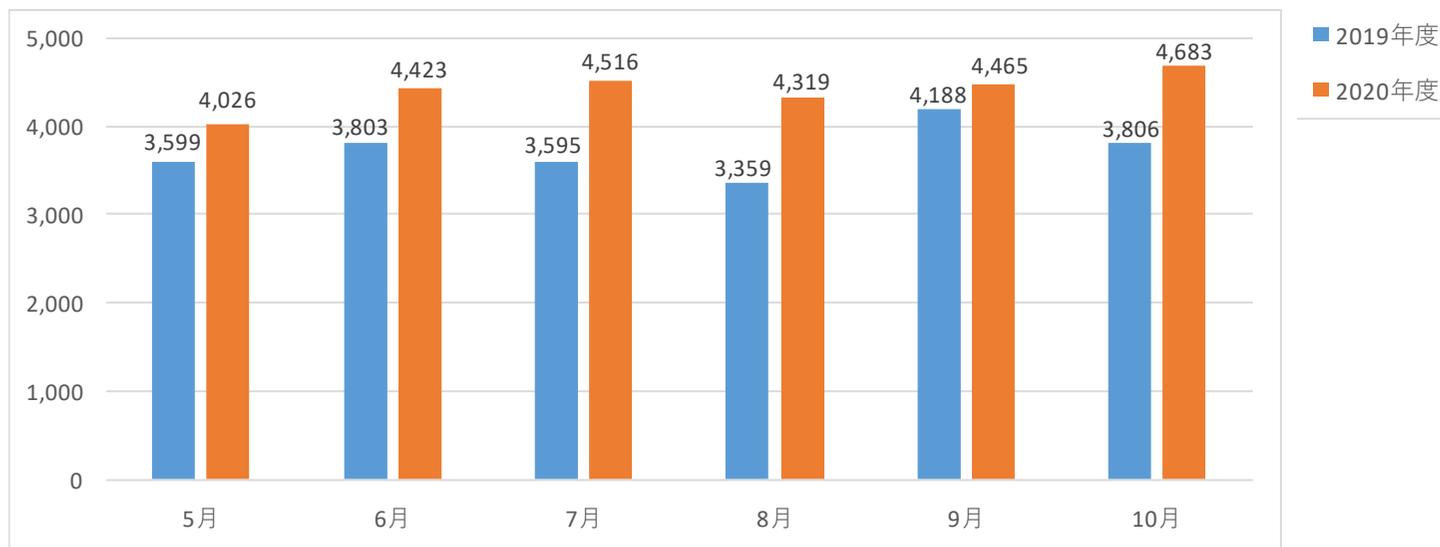
販路別売上構成比推移



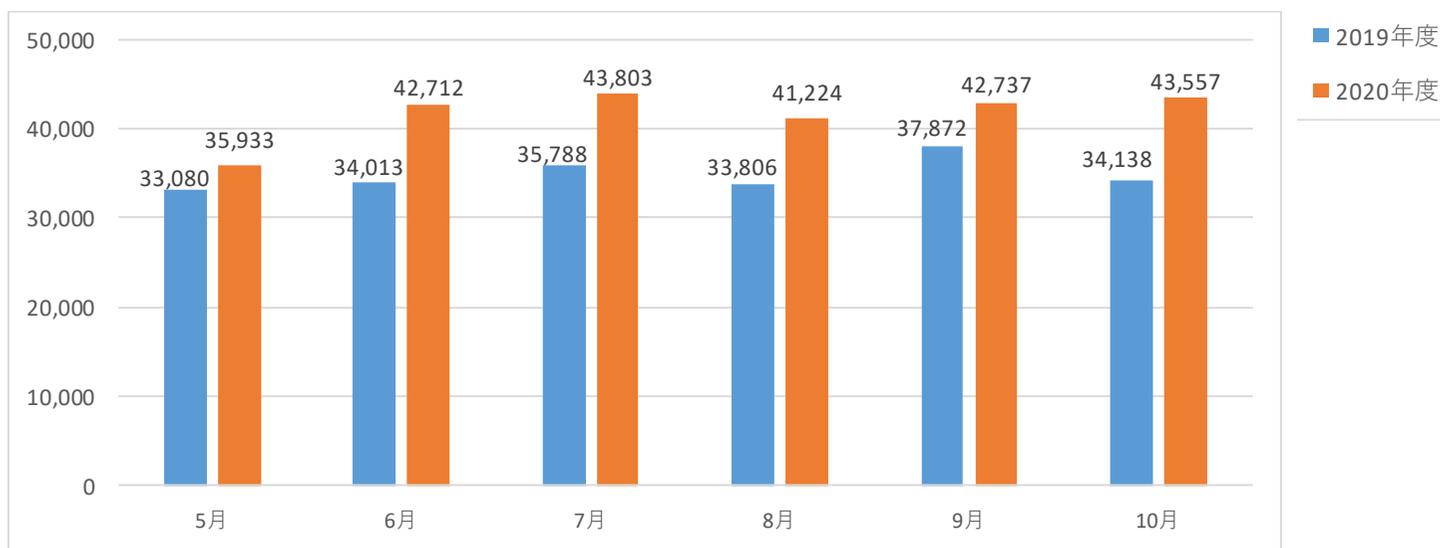
## ＜参考＞新規会員登録数、月間アクティブユーザー数推移

新規会員登録数、月間アクティブユーザー数共に各月前年同期比で大きく上回り推移。

新規会員登録数  
(単位：口座)



月間アクティブ  
ユーザー数 (MAU)  
(単位：口座)



# 2020年度2Q 店舗設計事業

## (売上高・売上総利益率の推移)

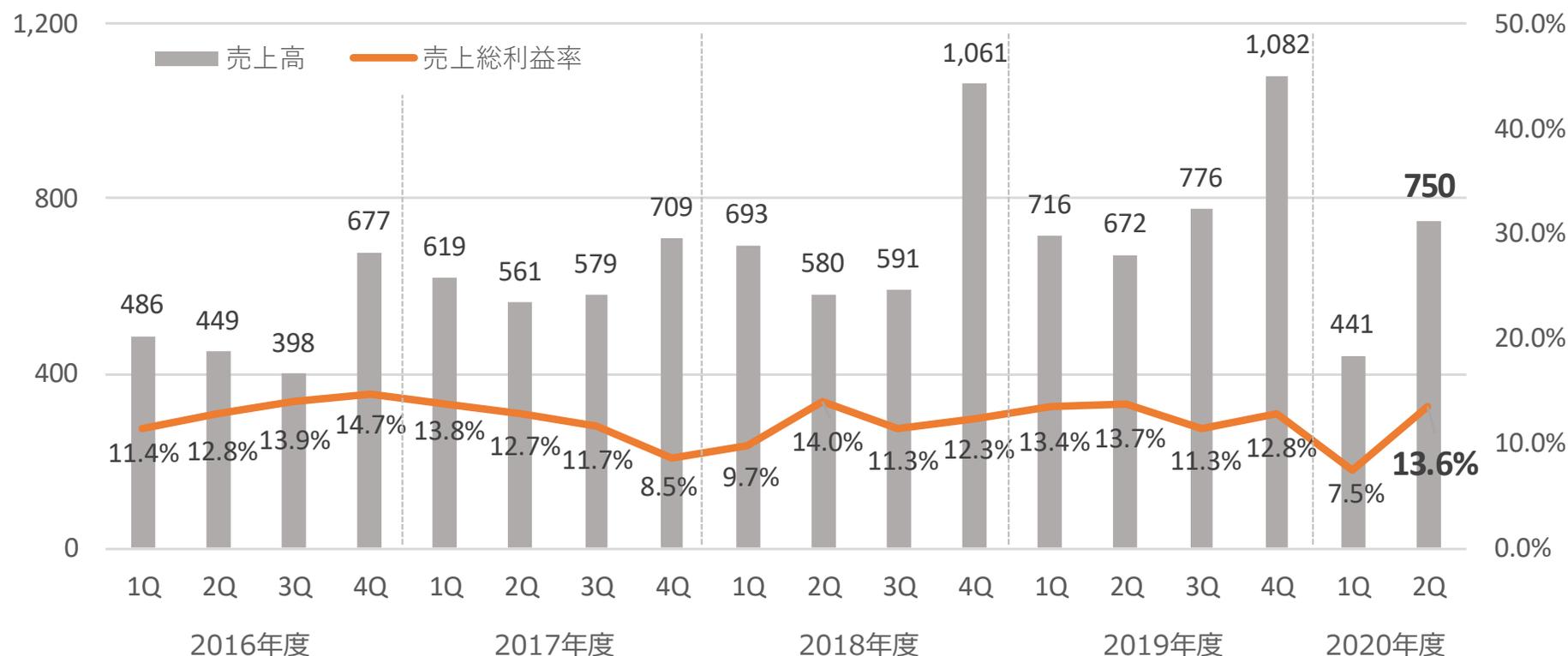


売上高 **1,191百万円** (前年同期比 85.8%)

セグメント利益 **30百万円** (前年同期比 38.5%)

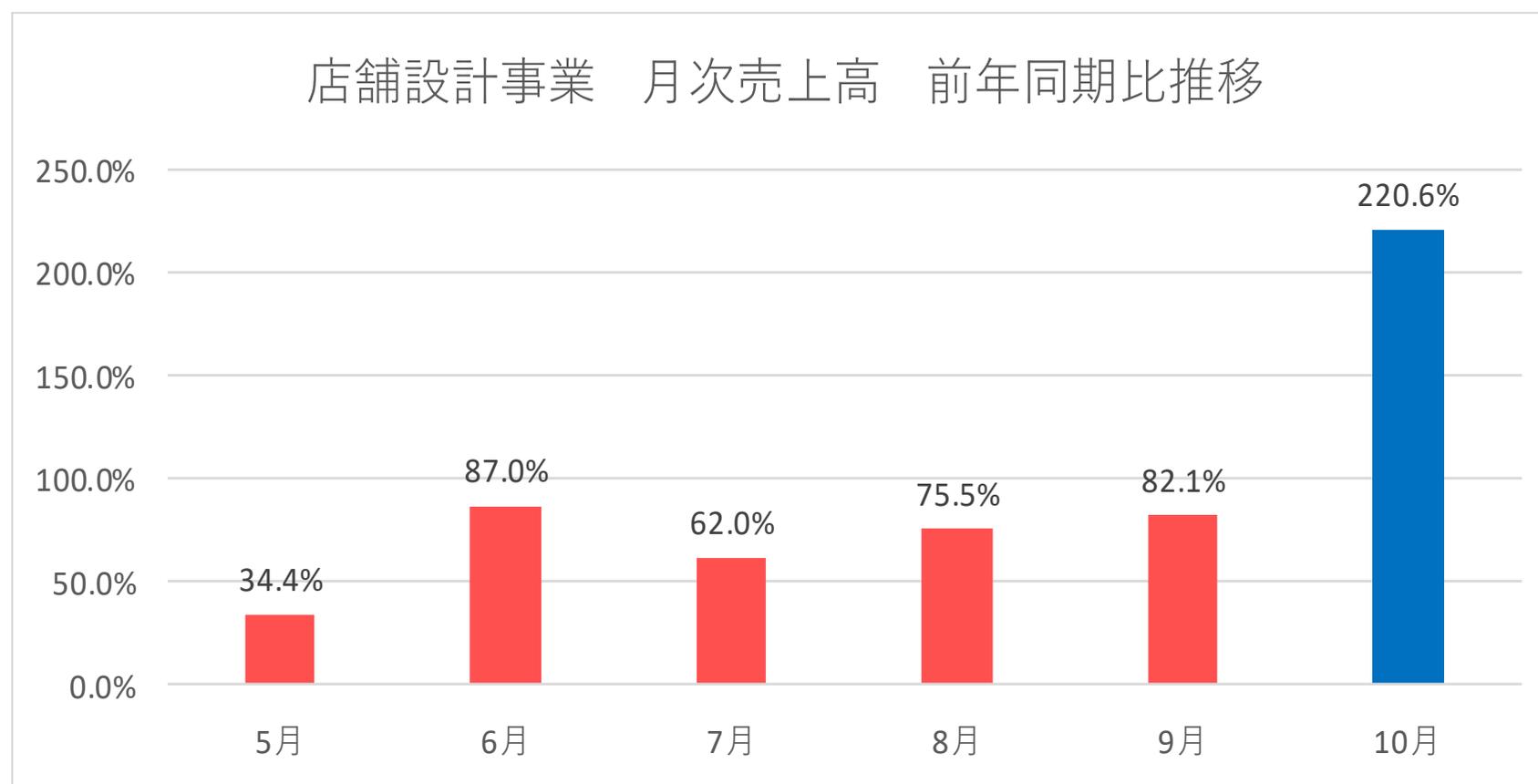
■ 1Qは新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けたが、2Qに入り前年を上回る水準まで回復。

(百万円)



## <参考> 店舗設計事業 新型コロナウイルスの影響

コロナ禍の中で美容サロン等の新規出店の中止・延期が相次ぎ、期初より前年実績を下回る月が続いてきたが、10月の売上高は前年同月を大幅に上回る。



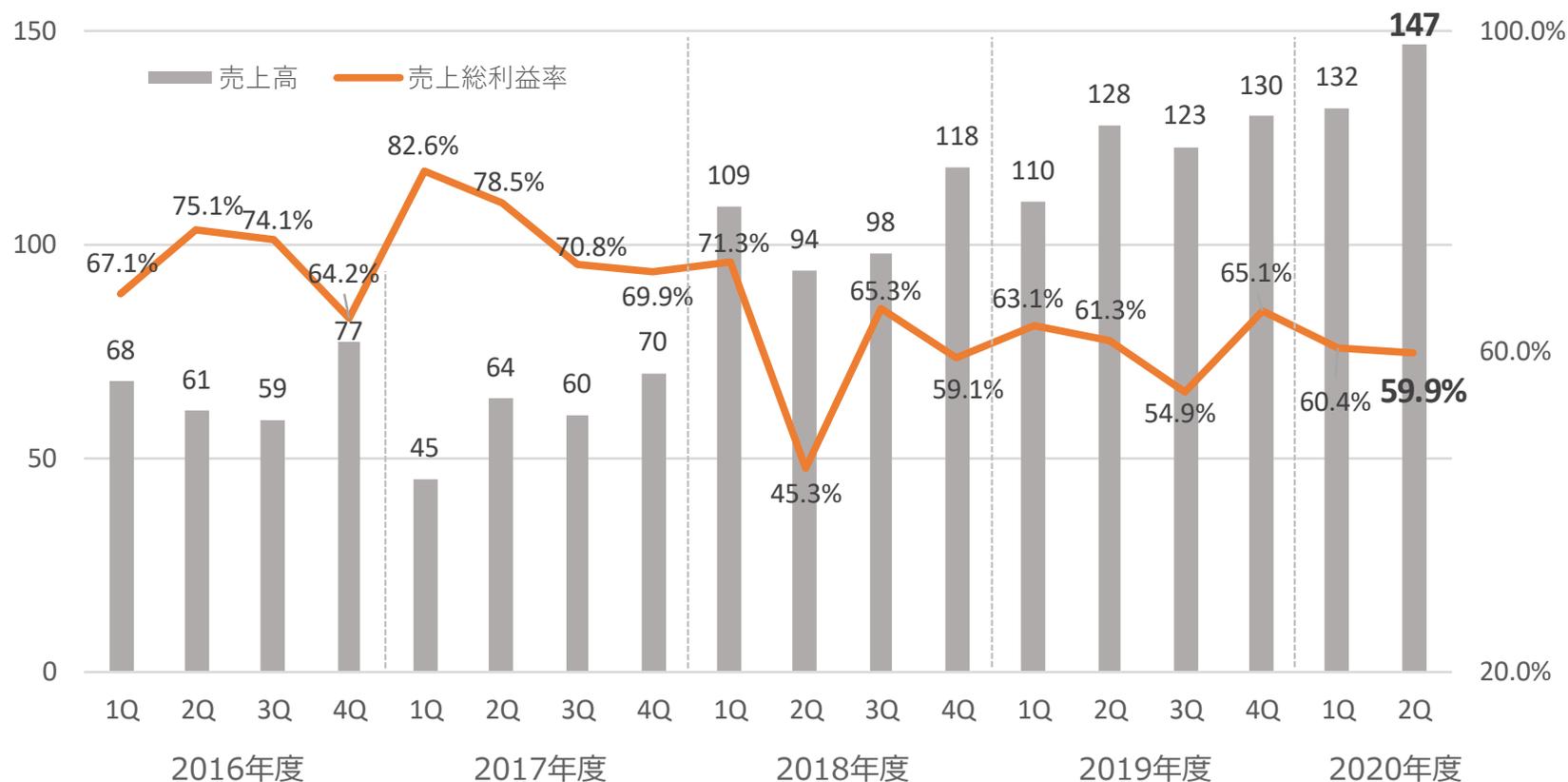
# 2020年度2Q その他周辺ソリューション事業 (売上高・売上総利益率の推移)



売上高 **280百万円** (前年同期比 117.3%)  
 セグメント利益 **27百万円** (前年同期比 130.6%)

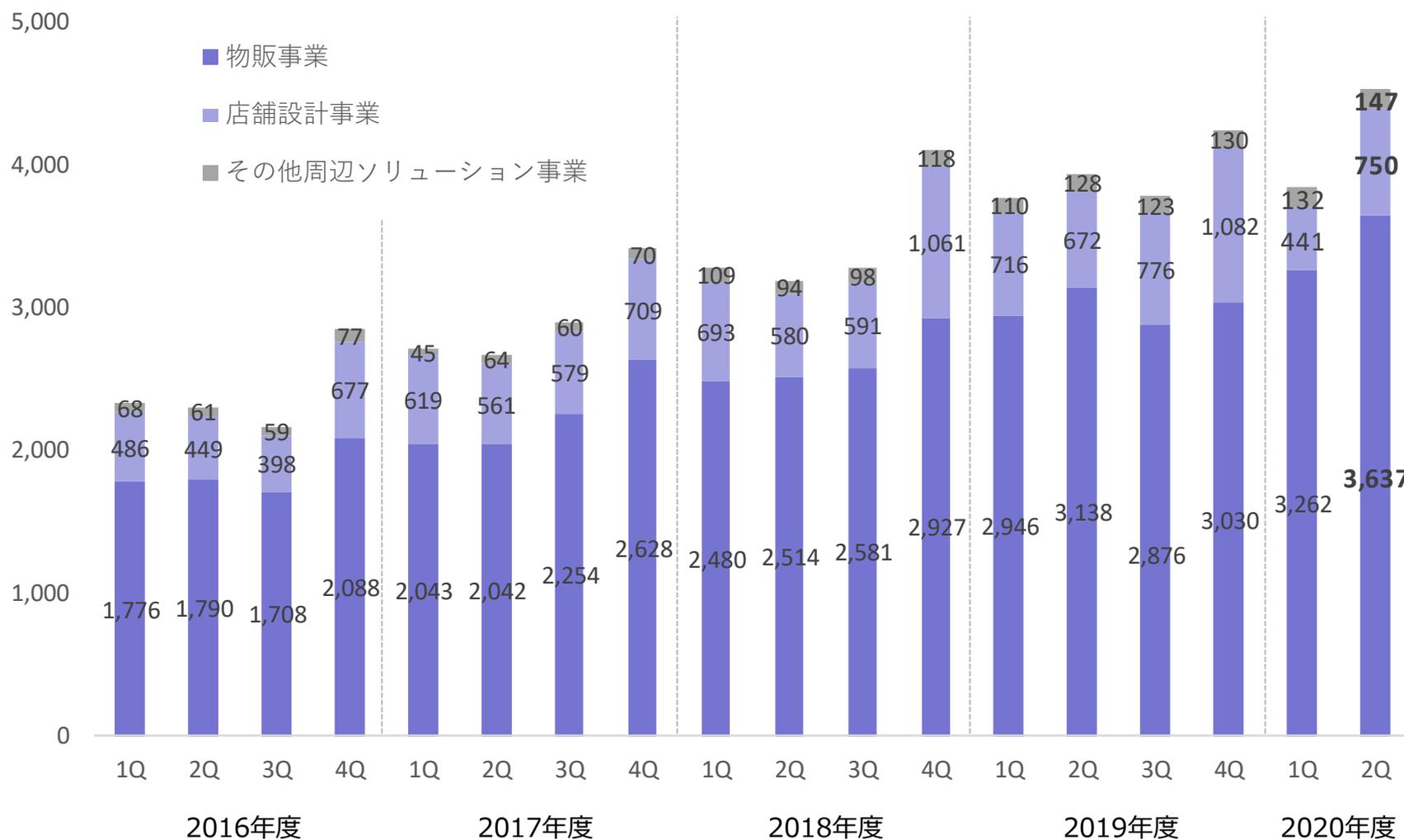
■開業プロデュース、不動産、店舗リース事業が堅調に推移した結果、売上高は四半期ベースで過去最高を継続更新。

(百万円)



# <参考> セグメント別売上高の推移

(百万円)



## 2020年度の業績予想値（連結）

2020年12月3日、2020年度の業績予想を修正いたしております。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2019年度 (実績値)	15,730	730	747	408
2020年度 (当初予想値)	16,732	601	605	350
	—	営業利益率 3.6%	経常利益率 3.6%	当期純利益率 2.1%
<b>2020年度 (修正予想値)</b>	<b>17,946</b>	<b>723</b>	<b>745</b>	<b>403</b>
	—	営業利益率 4.0%	経常利益率 4.2%	当期純利益率 2.2%
前年同期比	114.1%	99.0%	99.7%	98.8%

※上記予想値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する情報に基づいて作成しておりますが、様々な要因により実際の決算とは異なる可能性があります。また今後、新型コロナウイルス感染拡大がさらに深刻化し、美容サロン業界に大きく悪影響を与え 20  
るような事態となった場合には、業績予想を再度見直す場合があります。